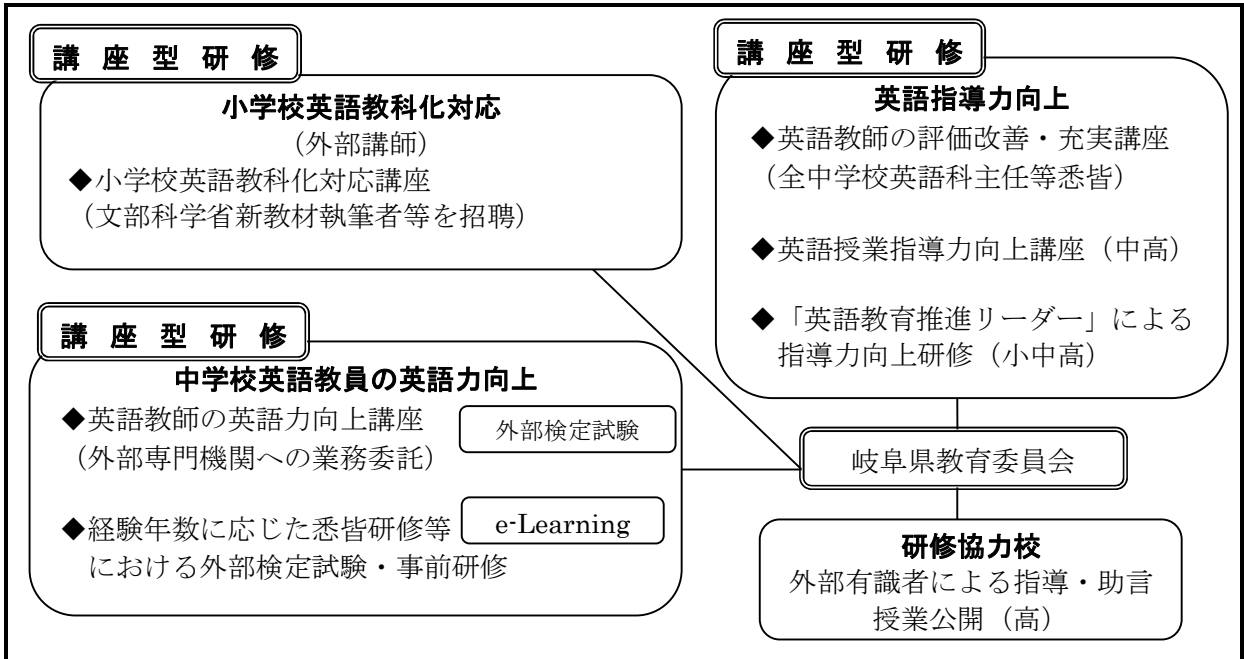


(様式3-2)

岐阜県英語教育改善プラン

実施内容

(1) 研修体制の概要



(2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

○英語教育の状況を踏まえた目標管理

①求められる英語力を有する担当教員の全担当教員に占める割合

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H29 現状】・高等学校 79% ・中学校 26%

【方 策】・英語担当教員の英語力の向上を目的とした研修を実施し、研修成果を測るため、外部検定試験を実施する。

- ・経験年数に応じた悉皆研修等に外部検定試験受験及び e-Learning による事前学習を位置付け、継続的な英語学習による英語力の向上を目指す。

- ・海外派遣研修参加者に帰国後、外部検定試験受験を位置付ける。

- ・英語教育推進リーダーによる研修を計画的に実施し、指導力と併せて英語運用能力を高める。

②求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H29 現状】・高等学校 39% ・中学校 36%

【方 策】・英語教育推進リーダーによる研修を通し、受講者一人一人が授業改善の意識を高め、生徒の英語による言語活動の時間を増やす等の取組みから、授業で英語力の向上を図る。

- ・4技能を統合したパフォーマンステスト等を単元に位置付けることで、単元の各単位時間の役割を明確にし、コミュニケーション活動の機会を増やす。

- ・年度ごとの達成値を把握し、成果のある取組の事例を取り上げ、評価改善・充実講座、教育課程講習会等で紹介し指導に役立てるよう助言する。

- ・外部検定試験を活用し成果を検証する。

③「Can-Doリスト」の形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況（設定・公表及び達成状況の把握等の状況）

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H29 現状】・高等学校 設定 100% 公表 39% 達成状況の把握 59%

- ・中学校 設定 100% 公表 12% 達成状況の把握 84%
- 【方 策】・高等学校については、全ての学校に「Can-Doリスト」の形式で技能別に設定した学習到達目標を平成30年度には公表するよう求める。
- ・学年ごとの学習到達目標を生かした授業改善及び達成状況を把握する評価の充実・改善について実践する。
- ・英語教師の評価改善・充実講座（全中学校英語科主任等悉皆の研修）において、パフォーマンステスト及び定期テストの適切な作成方法や実施方法などの学習到達目標の達成状況を把握する具体的方途について周知する。

④授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H29 現状】・高等学校 72% ・中学校 89%

- 【方 策】・英語教育推進リーダーによる研修を通し、受講者一人一人が授業改善の意識を高め、生徒の英語による言語活動の時間を増やしていく。
- ・授業を実際のコミュニケーションの場面とする実践を通して成果を挙げている教員を悉皆研修、または授業改善講座の講師として招聘する。
- ・英語教育推進リーダーによる指導力向上研修をはじめとする講座型研修において4技能に係る言語活動について効果的な指導の在り方について理解を深める。

⑤「話すこと」及び「書くこと」における外国語（英語）表現の能力を評価するためのスピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H29 現状】・高等学校

スピーキングテスト	コミュニケーション英語Ⅰ 2.1回
	コミュニケーション英語Ⅱ 1.5回
	コミュニケーション英語Ⅲ 0.6回
	英語表現Ⅰ 0.9回
	英語表現Ⅱ 0.6回
ライティングテスト	コミュニケーション英語Ⅰ 0.6回
	コミュニケーション英語Ⅱ 0.5回
	コミュニケーション英語Ⅲ 0.2回
	英語表現Ⅰ 1.1回
	英語表現Ⅱ 0.7回

・中学校

スピーキングテスト	3.0回
ライティングテスト	1.8回

- 【方 策】・学年ごとの学習到達目標を生かした授業改善及び達成状況を把握する評価の充実・改善について実践する。
- ・英語教育推進リーダーによる指導力向上研修をはじめとする講座型研修において、4技能に係る言語活動について効果的な指導の在り方について理解を深める。
- ・英語教師の評価改善・充実講座（全中学校英語科主任等悉皆の研修）において、パフォーマンステスト及び定期テストの適切な作成方法や実施方法などの学習到達目標の達成状況を把握する具体的方途について周知する。

⑥授業における、英語担当教員の英語使用状況

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H29 現状】・高等学校 65% ・中学校 86%

- 【方 策】・指導主事の学校訪問等により、授業を英語で行い、授業を実際のコミュニケーションの場面とする指導を通して生徒の英語力向上を図った取組みについて紹介し、改善に向けた指導助言を行う。
- ・「英語教育推進リーダー」による指導力向上研修をはじめとする講座型研修を通

- して、言語活動における教室英語とその活用方法について理解を深める。
- ・英語教師の評価改善・充実講座（中中学校英語科主任等悉皆の研修）を実施し、単元の各単位時間の役割を明確にし、コミュニケーション活動の機会を増やすことで、状況に応じた英語表現を英語担当教員が使用する方途について周知する。

⑦域内小学校における、相応の英語力を有する教員の全教員に占める割合

- ・目標設定はしない。

⑧研修実施回数、研修受講者の人数及び全担当教員に占める割合

【目標及び数値指標】・別紙 目標管理書のとおり

【H29 現状】・高等学校 研修回数 20 回 受講者数 86 人

・中学校 研修回数 33 回 受講者数 727 人

・小学校 研修回数 12 回 受講者数 190 人

【方 策】・派遣型研修及び講座型研修の趣旨、内容等について各種会議等において周知を図り、参加を促す。

・派遣型研修については報告会や還元研修を実施し、その成果を明確に捉える。

・講座型研修については各研修後の「PDCAシート」（県教育委員会の授業改善策の一環）を活用し、研修後の成果をより明確に捉える。さらに、研修内容をどのように実践に活用したかについても、アンケートを通して捉える。

(3) 研修の体系と内容の具体

研 修 名： 英語教師の英語力向上講座

研修対象者： 中学校・義務教育学校英語担当教員

研 修 目 的： 英語担当教員の英語力の向上

内 容： 外部検定試験における指標達成のための講座

受講予定者： 30 名

実 施 期 間： 2 日間

英語評価テスト： 参加者の英語力を測る外部検定試験を実施する。

研修の評価方法： 外部検定試験

参加者によるアンケート

外部専門機関との関わり： 外部専門機関に委託

研 修 名： 授業改善講座

研修対象者： 中学校・義務教育学校・高等学校英語担当教員

研 修 目 的： 英語担当教員の授業指導力の向上

内 容： 講義、演習、実践交流

受講予定者： 30 名（× 2 回）

英語評価テスト： 実施しない。（指導力向上に特化した研修講座内容であるため。）

研修の評価方法： 参加者によるアンケート

外部専門機関との関わり： なし

研 修 名： (e-Learning) 英語教員の英語力向上研修

研修対象者： 中学校・義務教育学校英語担当教員

研 修 目 的： 英語担当教員の英語力の向上

内 容： 外部検定試験における指標達成のための講座

受講予定者： 110 名

英語評価テスト： 外部検定試験

研修の評価方法：	参加者によるアンケート
外部専門機関との関わり：	外部専門機関に委託
研 修 名：	経験年数に応じた悉皆研修等における外部検定試験
研修対象者：	中学校・義務教育学校英語担当教員で4・6・12年目（悉皆）、2・3・5年目（希望者）のうち、英検準1級相当の英語力を保持していない者
研 修 目 的：	英語担当教員の英語力の向上
内 容：	外部検定試験における指標達成のための講座
受講予定者：	80名
英語評価テスト：	外部検定試験
研修の評価方法：	参加者によるアンケート
外部専門機関との関わり：	外部専門機関に委託
研 修 名：	公開授業を通じた指導力向上研修
研修対象者：	小学校外国語担当教員・中学校及び高等学校英語担当教員
会 場：	研修協力校
研 修 目 的：	高等学校英語担当教員の指導力の向上
内 容：	授業参観、授業研究
受講予定者：	20名（×2回）
英語評価テスト：	実施しない。（指導力向上に特化した研修講座内容であるため。）
研修の評価方法：	参加者によるアンケート
外部専門機関との関わり：	大学教授等を事前の校内研究指導者として招聘
研 修 名：	小学校英語教科化対応研修
研修対象者：	小学校外国語担当教員
会 場：	各教育事務所等（県内3か所）
研 修 目 的：	小学校英語の教科化に対応
内 容：	新教材作成委員会から直接指導を受け、教材活用の意図の理解を深める。
受講予定者：	50名（×3回）
英語評価テスト：	実施しない。（指導力向上に特化した研修講座内容であるため。）
研修の評価方法：	参加者によるアンケート
外部専門機関との関わり：	新教材作成者（大学教授等）を招聘
研 修 名：	英語教師の評価改善・充実講座
研修対象者：	全中学校・義務教育学校の英語科主任等
会 場：	各教育事務所等（県内6か所）
研 修 目 的：	新学習指導要領の実施に向け、生徒の学習評価について学ぶ
内 容：	定期考査の問題を持ち寄り、4技能の育成に向けた評価の在り方について理解を深める
受講予定者：	180名
英語評価テスト：	実施しない。（指導力向上に特化した研修講座内容であるため。）
研修の評価方法：	参加者によるアンケート
外部専門機関との関わり：	なし
研 修 名：	「英語教育推進リーダー」による指導力向上研修
研修対象者：	小学校4地区、中学校4地区、高等学校悉皆研修受講者
会 場：	各教育事務所、総合教育センター
研 修 目 的：	英語による言語活動に基づいて
内 容：	英語教育推進リーダーによる中央研修の伝達講習及び授業改善のためのワークシ

<p>ヨップを実施する。</p> <p>受講予定者： 180名</p> <p>英語評価テスト： 実施しない。（指導力向上に特化した研修講座内容であるため。）</p> <p>研修の評価方法： 参加者によるアンケート</p> <p>外部専門機関との関わり： なし</p>

(4) 年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月		
5月	英語力向上事前研修 英語教師の評価改善・充実講座（1） 英語教師の評価改善・充実講座（2） 英語教師の評価改善・充実講座（3） 英語教師の評価改善・充実講座（4） 英語教師の評価改善・充実講座（5） 英語教師の評価改善・充実講座（6）	外部有識者等
6月	小学校英語教科化対応講座（1）	大学教授、新教材執筆者
7月	重点講 2018～小学校英語教科化・グローバル化に対応した教育環境づくり～ 英語教師の英語力向上講座（1） 英語教育推進リーダー研修（岐阜1） 小学校 英語教育推進リーダー研修（西濃1） 小学校 英語教育推進リーダー研修（美濃1） 小学校 英語教育推進リーダー研修（東濃1） 小学校 英語教育推進リーダー研修（岐阜1） 中学校 英語教育推進リーダー研修（西濃1） 中学校 英語教育推進リーダー研修（可茂1） 中学校 英語教育推進リーダー研修（飛騨1） 中学校	文部科学省教科調査官 外部専門委託機関 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者
8月	小学校英語教科化対応講座（2） 英語教師の英語力向上講座（2） 英語教育推進リーダー研修（岐阜2） 小学校 英語教育推進リーダー研修（西濃2） 小学校 英語教育推進リーダー研修（美濃2） 小学校 英語教育推進リーダー研修（東濃2） 小学校 英語教育推進リーダー研修（岐阜2） 中学校 英語教育推進リーダー研修（西濃2） 中学校 英語教育推進リーダー研修（可茂2） 中学校 英語教育推進リーダー研修（飛騨2） 中学校	大学教授、新教材執筆者 外部専門委託機関 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者
9月	公開授業を通じた指導力向上研修（1）	研修協力校

10月	小学校英語教科化対応講座（3） 授業改善講座（中・義） 授業改善講座（高・特） 英語教育推進リーダー研修（1）高校 英語教育推進リーダー研修（2）高校	大学教授、新教材執筆者 海外派遣者等 大学教授、海外派遣者 H29 中央研修派遣者 H29 中央研修派遣者
11月	英語教師のための外部検定試験（1） 英語教師のための外部検定試験（2） 英語教師のための外部検定試験（3） 英語教師のための外部検定試験（4） 英語教師のための外部検定試験（5） 英語教師のための外部検定試験（6） 英語教師のための外部検定試験（7） 英語教育推進リーダー研修（3）高校	外部検定試験業者 外部検定試験業者 外部検定試験業者 外部検定試験業者 外部検定試験業者 外部検定試験業者 外部検定試験業者 外部検定試験業者 H29 中央研修派遣者
12月		
1月	公開授業を通じた指導力向上研修（2）	研修協力校
2月		
3月		
【その他の取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・英語教育海外派遣研修（教職員支援機構教員研修センター） ・国外大学プログラム研修（委託業者） ・英語キャンプ（高校） ・英語プレゼンテーション大会（高校） ・英語弁論大会（中学校） ・英語スピーチコンテスト（高校） 		

